

工事成績採点表

工事名		工事場所		契約金額(最終)		検査番号																																
契約者	現場代理人	主任技術者 監理技術者	工期	～			完成日																															
考 査 項 目		主任監督員				総括監督員 ※8						検査員(指定部分完成時)					検査員(完成時)																					
		氏名				氏名						氏名					氏名																					
項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d'	d	e	a	b	c	d'	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d'	d	e	a	a'	b	b'	c	d'	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般																																					
	II. 配置技術者																																					
2. 施工状況	I. 施工管理																																					
	II. 工程管理																																					
	III. 安全対策																																					
	IV. 対外関係																																					
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形																																					
	II. 品質																																					
	III. 出来ばえ																																					
4. 工事特性	I. 工事特性 ※2																																					
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2																																					
6. 社会性等	I. 地域への貢献等※3																																					
加減点合計		点				点				点				点				点																				
評定点(65±加減点合計) ※1		①				点				②				点				③				点																
評 定 点 計 ※6		<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 点				○指定部分完成検査があった場合 :①×0.6+(②+③)/2×0.4 ※但し、④(指定部分完成)が2回以上の場合は平均値 ○指定部分完成検査がなかった場合:①×0.6+③×0.4																																
7. 法令遵守等 ※3						点																																
評定点合計 ※7		○評定点計(点) - 7. 法令遵守等(点) = 点																																				
所 見 ※4		(主任監督員)								(総括監督員) ※8								(検査員)								(検査員)												

- ※1 (専任監督員1～3の加減点+主任監督員4～5の加減点)×2/3+(主任監督員2の加減点+総括監督員6の加減点)×1/3=加減点合計。検査員の加減点合計は単純合計とする。
- ※2 高度技術及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述内容の記述方法とし、加点評価のみとする。
- ※3 社会性等の評価では地域への観点から、加点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。
- ※4 所見は必ず記載するものとする。
- ※5 各考查項目ごとの採点は、専任監督員、主任監督員、総括監督員は別紙の工事成績採点の各考查項目別運用表によるものとする。工事成績検査の評価に先立ち、専任監督員、主任監督員、総括監督員が記入する。
- ※6 評定点計は、検査員が記入する。評定点計は、小数点以下第2位の数値を四捨五入し、小数点以下第1位までの数値とする。
- ※7 評定点合計は、検査員が記入する。評定点合計は、小数点以下第1位の数値を四捨五入し、整数とする。
- ※8 総括監督員がない場合は、評定員。